

報道関係者各位
 プレスリリース

2020年6月吉日

元気いっぱいな子どもたちの人形から
 平田郷陽作品の新たな一面を発見

横浜人形の家所蔵 人間国宝 平田郷陽作品一挙公開

平田郷陽の子どもたち

人間国宝であり人形芸術運動を行い、芸術作品としても「粧ひ」など美しい作品を数多く残した平田郷陽。本展は、横浜人形の家に所蔵されている平田郷陽の作品を所蔵品コーナーにて一挙公開する展覧会となっています。平田郷陽初期の作品である写実的で美しい「粧ひ」、生き生きと遊ぶ子どもたちを題材とした「児戯興趣」をはじめとした、可愛らしく元気いっぱいな作品をご紹介します、平田郷陽作品の新たな魅力をお伝えします。



<展示チラシ>

【イベント名】	「横浜人形の家所蔵品コーナー展示 人間国宝 平田郷陽作品一挙公開 平田郷陽の子どもたち」
【イベント略名】	「平田郷陽の子どもたち」展
【会場】	横浜人形の家 3階 常設展示室
【会期】	2020年6月2日(火)～2020年12月6日(日)9:30～17:00(最終入館16:30) ※月曜日休館(祝日の場合は翌平日)
【観覧料】	大人<高校生以上>400円/子ども<小・中学生>200円 ※入館料のみでご覧いただけます・未就学児は入館無料
【展示内容】	<p>■「^{よそお}粧ひ」などの写実的な人形作品 美しく写実的な人形を展示いたします。</p> <p>■「^{じぎょうしゅう}児戯興趣」「^{たわひ}戯れ」など子どもたちを題材にした人形作品 活発に遊んだり、子どもの好奇心旺盛さを表現した楽し気な子どもたちの人形を展示いたします。</p>
【同時開催】	<p>学芸員によるギャラリートーク 9月以降を予定。日程や詳細などはホームページをご覧ください。 ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため予定を変更することがあります。</p>



<画像1>「春」



<画像2>「竹馬」



<画像3>「粧ひ」

ひらた ごうよう

平田 郷陽

1931年(昭和6年)、東京生まれ。父親である初代平田郷陽に学び、生きた人間を写実的に表現する人形の制作を行った。また、当時玩具とされていた人形の芸術性を高める人形芸術運動を行い、1955年人間国宝に指定される。「粧ひ」のような美しい作品から「児戯興趣」のいきいきと、人間の内面を反映した作品などを制作した。1981年(昭和56年)没。

本件に関する問い合わせなどの連絡先